

揭示開始日 2024年6月3日
作成日 2023年6月1日
研究情報公開文書 1.2版

臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センターでは、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方について、研究不参加とさせていただきます。研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

HIV関連ニューモシチス肺炎患者への入院看護に関する後ろ向き観察研究

■研究の意義・目的・方法

ニューモシチス肺炎はHIV感染症やステロイドなどの投薬により免疫機能が低下している人々が発症する真菌(*Pneumocystis jirovecii*)を原因菌とする日和見感染症です。ニューモシチス肺炎の発症を機にHIV感染症が判明する方は多く、当院でも1年間に約20名がHIV関連ニューモシチス肺炎で入院しています。しかし現在、HIV関連ニューモシチス肺炎の患者さんに対する統一した入院看護の提供のための基準は定まっていません。そこで、入院看護の基準づくりを行い、看護の質向上と均てん化を目指したいと考えました。この研究では、対象患者さんの診療記録を使用して当院で行った入院看護の実態を明らかにします。

本研究は対象期間に当院で入院加療を行った患者さんの診療記録から必要な情報を収集し、名前がわからないように番号に置き換えたのちに分析します。

■研究の期間

倫理審査委員会承認後 から 2025年12月31日 まで

■研究の対象となる方

2018年1月1日～2022年12月31日までにHIV関連ニューモシチス肺炎の治療を入院で行った患者さま

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療記録に記録された診療情報(基本情報、病歴、HIV関連情報、ニューモシチス肺炎治療に関する内容、実施された看護等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■COI(利益相反)について

本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反状態はありません。利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示があれば適切に管理しています。

■研究責任者：

(所属) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 看護部 ACC病棟
(氏名) 影森 彩夏

■問い合わせ先

機関名	国立国際医療研究センター病院
住所	東京都新宿区戸山1-21-1
電話	03-3202-7181(代表) 8:30-17:15
担当部署	看護部 ACC病棟
担当者氏名	影森 彩夏

本文書のコピー(印刷)をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。